			404左左仁:	<u> </u>	<u> </u>	2022	- 国父		公 - 1001	2
		令	和4年度行			.ーシート	(国土	交通省)
事業名	自動運転に対応した道路	整備に係る調査	・検討 	担当	当部局庁	道路局			作月	龙責任者
事業開始年度	令和5年度	事業終了 (予定) 年度	令和7年度	担	当課室	道路交通管	理課 ITS推	進室	室長 和賀	正光
会計区分	一般会計									
担物社会							■営と改革の)基本方針2	2022(令和4:	年6月7日閣議
根拠法令 (具体的な	_				係する 、通知等	決定)	・主羊のガニ		・. なが中に	ᄔᇒᄀᆚᄆ
条項も記載)				計画	、旭邓丰		・主義のクラ 日4年6月7日		ノ及い夫行	計画・フォロー
主要政策・施策	_				要経費	その他の事				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	自動運転移動サービス 関して調査し、路側から								自動運転の路	車協調システムに
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	路車協調システムの実 提供すべき情報を検討 整理を踏まえ、技術実記	したうえで、その	情報を生成するた	とめに収集す	べき情報	や、鮮度や信頼	生を確保するが	こめの通信シ	ステムについて	て整理する。当該
実施方法	委託·請負									
		令	和元年度	令和2年	度	令和3年度	ŧ	令和4年度	令和	口5年度要求
	当初予算		-	-		-		-		60
	補正予算		-	-		-		-		
	予算 前年度から繰	越し	-	-		-		-		_
予算額・	の状況翌年度へ繰起	逑し	-			-		-		
執行額	予備費等	;	-	-		-	-			
(単位:百万円)	計		0	0		0		0		60
	執行額		0	0		0			1	
	執行率 (%)		_	_		_				
	当初予算+補正予算(_	_					_	
	る執行額の割合(% 歳出予算目		丰度当初予算	令和5年度	F 亜 求	_		主な増減理	<u> </u>	
			-	60		「重要政策推進	枠」: 60	工は相談生	ш	
	追聞又過女王內來師	月旦貝								
令和4・5年度										
予算内訳 (単位:百万円)										
			_	60						
		主現のためにし	士 白動運行補助		お其準の	給討が 必要でお	ふ このたみ) 路車連進井	術の最新動	向を踏まえつつ
活動内容 (アクティビ ティ)	路から車へ提供すべるのいて整理する。当該入の促進に寄与する。	き情報を検討し な整理を踏まえ	たうえで、その情	青報を生成っ	するため」	こ収集すべき情	報や、鮮度や	6信頼性を確	保するための	D通信システムに
活動目標及び	活動目標		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
活動実績 (アウトプット)	一般道の自動運転の 協調システムに係る原		の自動運転の路ステムに係る成果		績 個	-	-	-	-	-
	料の作成	料料		当初見込	ぬ 個	-	-	-	-	1
		算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年月	度活動見込
単位当たり				単位当たコスト	.i) _	-	-	-		-
コスト		-		計算	式 -	_	-	-		-
				21352						口抽目他与古
	定量的な成果目標	標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度 8 年度
成果目標及び	────────────────────────────────────	以		成果実	績 個	_	_	-	一 一 一	- 一
成果実績 (アウトカム)	て自動運行補助施設	の技 自動運	行補助施設の技			_	_	_	_	1
	術基準を令和8年度 策定する	₹でに 基準策 	基準策定数			_	_	_	_	_
根拠として用いた				達成原	× 70		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	
統計・データ名 (出典)	_									

政策評	-1	政策	5 安全 ⁻	で安心でき	きる交诵	の確保、治安・生	:活安全の)確保			
(評価、	政策評		- ^=	-2.0.00		REPINITA T		政策評価書	https:/	//www.m	nlit.go.jp/seisakutokatsu/hyouka/seisakutokatsu_hyouka_tk_00
新経	価	施策	15 道路	交通の安	全性を	確保・向上する		URL 該当箇所	0037.F	ntml 全体版)	
どの関係に経済・は	麦生新		分野:				T -		1 \		
	と計組 2 画済 2 改・	取組	(新経済	<u> </u> - 財政再生		(革工程表 2021)	_				
生計	0 茶財 2 革財 1 工政	事項			URL:						
画	'程再			Ē	亥当箇所		-	· Adviso Eliza I	7 h.i.		
	l					·····································	争某阶	i管部局によ	る息様		ST/エ/- 用 ナ Z SH ロ
=	車業 ℓ	N ⊟ #/1	は国民か	·サ ム の=		項 目 クなに 5 味してい				評価	評価に関する説明 道路交通の安全性の向上・円滑化に寄与
必費										0	公益性、専門性、技術性の観点から国が実施することが必
性人の	政策目	目的の				i切な事業か。政策		中で優先度の	の高い	0	要 路車協調システムの実現のために自動運行補助施設の技
0,	事業が競争性		保されて	いるなどす	が出先の	選定は妥当か。					術基準の策定は不可欠かつ急務である
		一般第	競争契約.	、指名競争	●契約又	.は随意契約(企画	画競争)に	よる支出の	うち、一		
						のはないか。 ものはないか。					-
車				地息契約で は妥当で		ものはないか。					
業の											
効率										_	
性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。									-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)									-	
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)									-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。									-	
事	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。									-	
業の	事業身的ある	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 的あるいは低コストで実施できているか。									
有効	活動될	に 積は	見込みに	見合った	ものであ	るか。				-	
性	整備さ	きれた	施設や成	果物は十	分に活月	月されているか。				-	
				場合 、他部 容を各事		府省等と適切な役 こ記載)	と割分担を	そ行っているか	か。(役	-	
			事業番·	号			事	業名			-
関連											_
事業											-
											-
点	占烩	結果									
検・	. 本代	和禾									
改善	_, _	············									
結果	改善 方向		-								
								外部有識者	の所見		
-											
							亍政事業	レビュー推	進チー.	ムの所見	
		é	動運転け	生産性向	FEO	ながる次世代のは	支術として	大きな期待#	が寄せら	れている	らところであり、レベル4の社会実装の早期実現に向け、効果
						反り組まれたい。	,		,	, 0	

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
		備考							
_									
		関連する過去のレビューシー	-トの事業番号						
平成23年度									
平成24年度									
平成25年度									
平成26年度									
平成27年度									
平成28年度									
平成29年度									
平成30年度									
令和元年度									
令和2年度									
令和3年度	 ※令和3年度実績を記入。執行実績が	ない新規事業、新規要求事業につい	 ては現時点で予定やイメージ						
資金の流れ (資金の受け取り りたいるのでででいるかについて補足す百万円)		(60 検討の企	三交通省 百万円) 画立案、実施 間企業等 1百万円) 対応した道路整備に 計						

		A.			B.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	_	-	-	-	-	_

質日*使速						
費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者の。費目と使途の双方で実情が分かるように記載せい。						
が支出されている 者について記載						
する。費目と使途の双方で実情が						
分かるように記載)						
 						
	計		0	計		0

A.

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	_	-		-	-	-

ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	_	-	-	-		_	-	-

	令和4年度行政事業レビューシート(国土交通省)												
事業名	大型車	両の通行適正値	とに資する					8局庁	道路局	•		作月	戊責任者
事業開始年度	令	和5年度		終了)年度	令和7年	度	担当	課室	道路交通管	理課 車両通	通 行対策室	室長 浪越	祐介
会計区分	一般会	会計											
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	道路沒	去第47条						する 通知等	道路法等 <i>0</i> . 年5月19日				村帯決議(令和2
主要政策・施策	_						主要	経費	その他の事	項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	は、こ 通行 もに、E	こ12年間約3害 適正化の取組	川で推移す 日みを強化 た、生活道	るなど、違 するため、	法な車両の通現状、取締りる	行が高 方法や	ぶ止まりして 管理者ごと	いる状況に集計し	にある。 ている取締り回]数を、事業者	単位で全国で	き集約し、取締	大型車両の割合 りに反映させるとと がの強化に必要な
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	以 また、上記業務を行うにあたり必要となる道路情報の充実化を図る。												
実施方法	委託•	請負											
				令和	元年度	,	令和2年度	Ę	令和3年度	Ę	令和4年度	令和	05年度要求
	当初予昇 補正予算			当初予算									75
	予算	前年度から			_				-		_		_
文. 40 455	の状況	翌年度へ			_		-		_		-		
予算額 · 執行額	1)[予備費	 登等		_		-		-		-		
(単位:百万円)		計			0		0		0		0		75
		執行額			0		0		0			 	
		 執行率(%)		_		-		_				
		予算+補正予 **		-		-		_					
	<u>る</u> 業	執行額の割合 歳出予算[令和4年	度当初予算	令:	和5年度要	東求			主な増減理	曲	
令和4·5年度 予算内訳 (単位:百万円)	道路	交通安全対策			-		75	_					
		計			-		75						
活動内容 (アクティビ ティ)	違法に	こ重量を超過	して通行	する車両に	こ対して取締	りを強	化するため	めの方策	を検討し、その	の運用の要領	質を作成する	0	
活動目標及び		活動目標	!		活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
活動実績 (アウトプット)	重量•	経路違反車	両の縮減		の全国名寄 リング手法の		活動実績当初見込み	式式	-	-	-	-	2
			質 出	根拠			当初先起》	単位	今和元年度	令和2年度	令和3年度	4年日	医活動見込
Mt tL 40 L 11			л ш	TK IX			単位当たり	一	一	- 17412千及	- 137410千尺	7+13	-
単位当たり コスト	-			_			計算式	-	-	_	_		_
	定	三量的な成果	目標		成果指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
成果目標及び 成果実績		青報の全国名					成果実績	式	-	-	-	-	-
(アウトカム)		ニタリング手法 ロ7年度までに		要領の作	成数		目標値	式	-	1	-	-	2
	る 3	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	/24 /				達成度	%	-	-	-	-	_

統計	・デー	タ名	_								
	(出典)	'									
電海母	政策	政策	5 安全7	で安心でき	る交通	通の確保、治安	•生活安全	の確保			
価、七	評価	施策	15 道路	茶交通の安	全性を	を確保・向上す	ర	政策評価書 URL	https:/ 0037.h		lit.go.jp/seisakutokatsu/hyouka/seisakutokatsu_hyouka_tk_00
との関係新経済・財	al. der							該当箇所	P28(全体版)	
係財	表 生 新 表 計 紹		分野:			-	-				
政再生	₂ 画済 0 改財	取組 事項	(新経済		計画。 URL:	改革工程表 20	21) _				
計画	² 工政 1 程再			諄	当 箇所	听	-				
							事業	所管部局によ	る点検	・改善	
						項目				評価	評価に関する説明
国 費 要投	事業0	り目的	は国民や	社会の二-	ーズを	的確に反映し	ているか。			0	道路インフラの老朽化対策の観点から、車両通行適正化の 取組みを進めることは社会のニーズを的確に反映させたもの である。
性入	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。									0	公益性、専門性、技術性の観点から国が実施することが必要。
の必	政策目 事業が		達成手段	として必要	をかつば	適切な事業か。	政策体系の	の中で優先度の)高い	0	道路インフラの老朽化対策の観点から、車両通行適正化の 取組みを進めることは必要かつ優先度が高い。
	競争性					の選定は妥当な				-	
						又は随意契約(のはないか。	企画競争)	による支出のう	らち、一		-
	競争性のない随意契約となったものはないか。										
事業	受益者	者との負担関係は妥当であるか。								-	-
の	単位当	立当たりコスト等の水準は妥当か。								-	-
効率性	資金 <i>0</i>	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。								-	-
i T	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。									-	-
	不用導	が大	きい場合、	、その理由	は妥当	当か。(理由を	ちに記載)			-	-
						当か。(理由を				-	-
						夫は行われて				-	-
事業						となっているか *が考えられる		と比較してより	か用	-	-
の有	かある	いは	氏コストで	実施できる	ているが	か。 	- 例ロ、 (10	と比較してより	が未	-	-
効性				見合ったも						-	-
	整備さ	れたか	色設や成身	果物は十分	分に活	用されているか	١,			-	-
				易合 、他部 容を各事業			な役割分担	!を行っているか	い。(役	-	
88	事業番号 事業名										
連事											
業											
占											
点検・改	点検	結果	·果 -								
以善結 果	改善方向		-								

	外部有識者の所見											
-												
		行i	攻事業レビュー推進	チームの所見								
	新たに運用が開始した特殊車両通行確認制度により、手続きの効率化を通じた生産性の向上が期待される一方で、事後における通行状況の捕 捉や違反車両の取り締まりを厳格に行うことが重要であり、効果的かつ効率的な業務実施が可能となるよう、必要な調査検討に取り組まれたい。											
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況											
	_											
			備考									
_												
		関連	する過去のレビューシ	一トの事業番号								
平成23年度												
平成24年度												
平成25年度平成26年度												
平成20年度												
平成28年度												
平成29年度												
平成30年度												
令和元年度												
令和2年度												
令和3年度		ヒムシナンレンカビナロゴ	5类 が担西子声巻にの	ハイは現れ上でマウルノ	<i>.i. ></i> °+-====							
	※令和3年度実績を記入。執行実績	動ない新規 制	事業、新規要水事業につ	いては現時点で予定やイ	メーンを記入。							
		:イメージ>										
		. 17										
			国土3 (75百									
			(/5日	/J (1)								
			、	i								
		`										
資金の流れ (資金の受け	取											
り先が何を行 ているかにつ	つい											
て補足する) (単位:百万円)											
			↓ 【随意契約(1	と画競争)】								
			22.2.2.3.1.2.1.2									
			A.民間企業等	(75百万円)								
				化に資する取締方法								
			等の調査・検討									
)								

		A.			B.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	_	-	-	-	-	_

質日*使速						
費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者の。費目と使途の双方で実情が分かるように記載せい。						
が支出されている 者について記載						
する。費目と使途の双方で実情が						
分かるように記載)						
 						
	計		0	計		0

A.

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	_	-		-	-	-

ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	_	-	-	-		_	-	-

				令	和4年度行		事業レ		ーシート	(交通省)	
事業名	新技術	の活用等による	る道路メン	•	効率化等に係る		担当部		道路局		<u> </u>		成責任者	
事業開始年度	令	和5年度	事業 (予定	終了	令和6年	度	担当	課室	国道・技術認	果 技術企画	 室	室長 新田	3 恭士	
会計区分	一般会	会計												
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	_							する 通知等	決定) 新しい資本 アップ(令和 デジタル田 決定)	主義のグラ 14年6月7日 園都市国家	シンドデザイン 閣議決定)	ン及び実行	年6月7日閣議 計画・フォロー 年6月7日閣議 閣議決定)	
主要政策・施策	_						主要	経費	その他の事	項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	橋梁•	トンネル等のも	き朽化が加	速度的に	進展する中、業	新技術	l やデジタル	データを	活用した道路メ	ンテナンスの	効率化・高度の	比を図る必要	がある。	
事業概要	るため	に、点検支援	技術性能	カタログの	改良を図る。				:能カタログの拡 [:] 一タベースの福			者等が点検技	も術を探しやすくす	
実施方法	委託•	請負												
				令和	0元年度	•	令和2年度	Ę	令和3年度	Ę	令和4年度	令	和5年度要求	
		当初予			-		-		_		_		75	
		補正予			-		-		_		_			
	予算の状	前年度から 翌年度へ終			_									
予算額 · 執行額	況	予備費			_									
(単位:百万円)			. च	0			0		0		0		75	
	計 執行額						0					_		
					0				0			_		
	当初三	執行率(% 予算+補正予算			-				_					
		執行額の割合	(%)		- 中小 ヤマ 笠	Λ:		F-12			→ ≠×₩ >≠ TIII			
	治 吸:	歳出予算目 交通安全対策		令和4年	度当初予算	行7	和5年度要 75		重要政策推進	- 枠 1: 75	主な増減理	ш		
令和4·5年度 予算内訳 (単位:百万円)	ZIII.	ДЕЗТ //	, where				70							
		計			_		75							
活動内容 (アクティビ ティ)		支援技術性能 忍するなど、抗				実現	場やテスト	・フィーノ	いで性能確認	をしたものを	掲載するため	か、技術内容	や性能を開発者	
活動目標及び					単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込				
活動実績	動実績		 の掲		件	-	-	-	-	-				
	載技術数			当初見込み	件	→和二左帝		△和○左曲		由 日 コ				
			身出	根拠			単位当たり	単位		令和2年度	令和3年度	4年	度活動見込	
単位当たり コスト		载	九行額/排	曷載技術	晶載技術数			百万円 百万円 件		-	_			

										_							
				色的な成果		成果技	旨標		単位	令和	元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標	最終年度 年度	
	目標	タひ	化インフ	重要インフ [・] ラの点検・ Sにおいて	診断な			成果実績	%	3	35	-	_	-		-	
	サルファイン	腹 ム)	技術水準 トやセン・	≢を満たし; サーなど0	たロボッ の新技術	新技術寺を導入 設管理者の割信 (新技術等を道	合	目標値	%		-	-	-	-		100	
			者の割合	、しているカ らを、2020: :030年まで	年頃まで	14- =0.66 TO 14 /46		達成度	%		_	_	_	-		_	
	として月	別かた	100% 今和2年	在某实的	車 娄 迁 新	 に関する実行計	-面(全和2年	7日17日則		7)							
	(出典))															
-	成	果目標	及び成り	果実績(ア	'ウトカム)欄についてさら	に記載が必	要な場合	はチェッ	クの上【	別紙1	』に記載	チェッ	ク			
政策評	政策	政策	5. 安全1	で安心でき	きる交通の	の確保、治安・生	活安全の確何	呆									
価、新	評価	施策	15. 道路	各交通の多	足全性を研	確保・向上する		E評価書 URL	0037.h	tml	lit.go.jp	/seisakutoka	atsu/hyouka/	[/] seisakutokat	su_hyd	ouka_tk_00	
との関係新経済・財	表生新		分野:				該	当箇所	P28(全	(体版)							
^徐 財 政 再	平計組 2 画済	取組		・財政再生		革工程表 2021)	_										
生計画	0 2 4 1 2 1 程 理 再 数			1	URL:		-										
							事業所管部	部局によ	る点検	- 改善							
					IJ	頁 目				評価			評価に関	する説明			
国費投								0	道路インフラの老朽化対策の観点から、構造物点検における新技術の活用を進めることは社会のニーズを的確に反映させたものである。								
性入の									0	公益性要。	生、専門性、技	支術性の観点	いら国が実	施する	ことが必		
必要	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高事業か。							高い	0	道路~			見点から、構造 は必要かつ優				
			保されてい	いるなどま	 を出先の	選定は妥当か。				-	U-491 12	X113 *********			<i>707</i> 270	12.0	
						は随意契約(企画)はないか。	画競争)による	る支出のう	ち、一								
						のはないか。											
事業	受益和	者との負	負担関係	は妥当で	あるか。					-							
Ø.	単位	当たり〓	スト等の	水準は妥	当か。					-							
効率	資金(の流れ	の中間段	階での支	出は合理	里的なものとなっ~	ているか。			-							
性	費目・	使途か	「事業目的	内に即し真	『に必要な	なものに限定され	ているか。			-							
	不用率	軽が大:	きい場合	、その理由	自は妥当	か。(理由を右に	記載)			-							
						か。(理由を右に				-							
	-					失は行われている	5か。 			-							
事業						なっているか。 が考えられる場合	ころかしいか	お ナトロナ	加里	-							
の有				実施でき			1. (10010+)	XU (& 7)	лж -	-							
効性				見合った						-							
ı	整備さ	構された施設や成果物は十分に活用されているか。 							-								
				場合、他部 容を各事:		F省等と適切な役 :記載) 	割分担を行っ	っているか	'。(役	-							
関連			事業番	号 	\vdash		事業名	í			_						
事																	
業																	
				-	++						-						
点	L	/+ E															
検・水	│ 点検	:結果	-														
双善結果																	
-																	

		外部有識者	の所見								
_											
		行政事業レビュー推議	進チームの所見								
1	橋梁・トンネル等の老朽化が急速に進展する現下の状況において、新技術やデジタルデータを活用し道路メンテナンスの高度化・省力化を図ることは重要であり、効果的かつ効率的な調査検討に取り組まれたい。										
-		所見を踏まえた改善点/概算	要求における反映状況								
	-										
		備考									
_											
		関連する過去のレビュー	シートの事業番号								
平成23年度											
平成24年度											
平成25年度											
平成26年度											
平成27年度平成28年度											
平成29年度											
平成30年度											
令和元年度											
令和2年度											
令和3年度											
	※令和3年度実績を記入。執行実	 績がない新規事業、新規要求事業に	 ついては現時点で予定やイメージ	ジを記入。							
	<-	イメージ>									
		国土交 (75百7									
		検討の企画立案、実施									
			,								
資金の流れ											
(資金の受け取	χ C										
り先が何を行っているかについて補足する)											
(単位:百万円)		↓ 【随意契約(企	· 面								
		【随思关剂(证	. 四兒子/】								
		A.民間企業等	(75百万円)								
		・点検支援技術性能力	タログのシステム整								
		備 ・全国道路施設点検ラ									

		A.			B.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	_	-	-	-	-	_

質日*使速						
費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者の。費目と使途の双方で実情が分かるように記載せい。						
が支出されている 者について記載						
する。費目と使途の双方で実情が						
分かるように記載)						
 						
	計		0	計		0

A.

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	_	-		-	-	-

ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	_	-	-	-		_	-	-

				人士	4 左 赤 4		上土田			1022	- 国3		.5 - 001	J	
				节和4	4年度行	丁以			<u>_:</u>	シート	(国土	交通省)
事業名	道路災	害における効率的な	な災害覚	知手法の導	入検討		担当部	^R 局庁	道	路局			作点	責任者	
事業開始年度	令	和5年度	事業終 (予定)		令和6年	叓	担当	課室	環	境安全•防	災課		課長 髙松	諭	
会計区分	一般会	会計													
											営と改革	の基本方針2	022(令和43	₹6月7日	閣議
根拠法令 (具体的な							関係	する		:定) :::::::::::::::::::::::::::::::::::	十美の中	行計画グラン	. いごぜ ハ. エ	. ァヾ中 仁:	=⊥ासः
条項も記載)							計画、	通知等	(4	令和4年6.	月7日閣議	11 画クラン 決定) <u>家構想基本プ</u>			
主要政策・施策	_						主要	経費	そ	の他の事	項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)		ドに通行可能な道 節	格ネット'	ワークを迅災	速に確保する	るため	、デジタル	技術等を	を活用	して効率的)に被害状況	を把握(災害覚	(知)するための	D手法を検	討す
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	してい 害発生 に大幅	t、災害時には、救る可能性があるた でで変いないでは、 ではないないでは、 ではないでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	め、実際がわから	祭に道路を通 らない状況コ	通行してパト Fにおいては	ロール は、対象	を行うこと 象の道路を	で安全性網羅的に	性を確 にパト	認し、通行 ロールする	可能な道路 必要があり	ネットワークをそ 、通行可能な道	確保している。 路ネットワーク	しかしなが を確保する	ら、災 るまで
実施方法	委託•	請負													
				令和元	年度	,	令和2年度	Ę	令和3年度			令和4年度	令和]5年度要	求
		当初予算		-			-			-		-		35	
		補正予算		-			-			-		-			
	予算	前年度から繰	越し	-			-			-		-		-	
马管舾 。	の状況	翌年度へ繰越	}L	-			-			-		-			
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	<i>)</i> ,	予備費等		-			-			-		-			
(44.0311)		計		0			0			0		0		35	
	執行額			0			0			0					
	執行率(%)			-			-			-					
		予算+補正予算に 執行額の割合(%		-			-			-					
	- W 17	歳出予算目		令和4年度	当初予算	令:	和5年度要	求				主な増減理	#		
	道路:	交通安全対策調	査費	_			35	1	「重要	政策推進	枠]:35				
令和4•5年度															
予算内訳															
(単位:百万円)															
	7	計	- 14	-	- 4	- +L =m	35								
活動内容 (アクティビ ティ)		直後に必要となる 技術等の性能(ダ													
活動目標及び		活動目標		活	動指標			単位	令	和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年/ 活動見	
活動実績 (アウトプット)	(新たな災害覚知手法の検			災害覚知手 る技術の	法として活 整理	用で	活動実績	式		-	-	-	-	-	
	討				正在		当初見込み	式	^	- 		-	-	1	
			算出根	以拠			単位当たり	単位	分	11.12	令和2年度	令和3年度	4年度	活動見込	
単位当たり	単位当たりコスト						コスト	-	+	_		-		_	
			-				計算式	-		-	-	-		-	
	定	三量的な成果目標	Ē	成	果指標			単位	令	和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終	冬年度 年度
成果目標及び 成果実績	新ナーナ	 :災害覚知手法を	-現・	災害骨和3	手法として?	舌用	成果実績	式			-	-	-	-	· ·~
成果美額 (アウトカム)	場実装	支するための体制	l 7	できる技術の	の整理		目標値	式	+	-	_	_	_	1	
	(案)を 成	を令和6年度まで		実装時の ^ま 整理	現場体制の	が針	達成度	%		_	_	_	_		

統計	根拠として用いた 統計・データ名 (出典) 成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合は												
	成	果目相	異及び成:	果実績(ア	ウトカ	ム)欄についてさ	らに記載	が必要な場合	はチェ	ックの上【	【別紙1】に記載	チェック	
政策評	政策	政策	5. 安全	で安心でき	る交通	恿の確保、治安・生	活安全	の確保					
断と対	評価	施策	15. 道路	各交通の安	·全性を	を確保・向上する		政策評価書 URL	0037.ł		ılit.go.jp/seisakutokatsı	u/hyouka/seisa	kutokatsu_hyouka_tk_00
を新経済	44. **						1	該当箇所	P28 (3	至14杯双)			
係財	表 生 新 設 画 源		分野:			-	-						
政再生	2 改革即	東 佰	(新経済		計画。 URL:	改革工程表 2021)	-						
計画	1程再			該	当箇月	沂	-						
							事業	所管部局によ	る点検	∵改善			
						項 目				評価		評価に関する説	·····································
国	事業の	の目的	は国民や	·社会の二·	ーズを	 的確に反映してい	るか。			0	道路交通の安全性の 要がある。	確保・向上を担	う事業として実施する必
必貨 要投	地方	自治体	、民間等	に委ねるこ	とがて	きない事業なのな	۱,°			0			カの水準・性能等を整理 国交省で実施。
ピク	政策	ロロリマノ	達成手段	として必要	を かつ う	適切な事業か。 政	策体系の	の中で優先度の	の高い	0	道路交通の安全性の 優先度が高い。	確保・向上を担	う事業として必要かつ
			保されて	いるなど支	出先の	の選定は妥当か。				-	12,50,200		
						又は随意契約(企 のはないか。	画競争)	による支出のう	うち、 ー		- -		
		競争怕	生のない	随意契約と	:なった	ものはないか。					-		
事	受益	者との1	負担関係	は妥当であ	あるか。)				-	-		
業のは	単位	当たりコ	スト等の	水準は妥	当か。					1	-		
効率	資金(の流れ	の中間段	と階での支	出は合	理的なものとなっ	ているか) , °		-	-		
性	費目·	使途が	事業目	的に即し真	に必要	要なものに限定され	こている	か。		1	-		
	不用	率が大	きい場合	、その理由	は妥	当か。(理由を右に	記載)			ı	_		
	繰越額	額が大	きい場合	、その理由	は妥	当か。(理由を右に	記載)			ı	_		
	そのイ	也コスト	削減や効	効率化に向	けたユ	夫は行われてい	るか。			-	-		
事						となっているか。				-	-		
業の士	事業 的ある	実施に	当たって ^ん 氐コストで	他の手段・	方法等	テが考えられる場↑ か。	合、それ	と比較してより	効果	ī	_		
有効	活動	実績は	見込みに	見合ったも	っので	あるか。				-	_		
性	整備	されたカ	色設や成	果物は十分	かに活	用されているか。				-	-		
				場合 、他部 容を各事業		府省等と適切な役 に記載)	と割分担	!を行っているか	い。(役	-			
			事業番	号			ł	事業名					
関連											-		
事業											_		
											-		
点	~ ا ا	· 4 士 甲									<u> </u>		
検 · 改	点 伊	結果	_										
攻善結果	改善の 方向性												

		夘	部有識者の所	f見		
_						
		一	ノビュー推進チ	 一ムの所見		
	災害が激甚化、頻発化する現下のであり、迅速な被害状況の把握(5	O状況において、避難や 災害覚知)のため、効果	・救急救命、復日 的かつ効率的な	3活動を支える道路に よ調査検討に取り組ま	ついて、災害時 <i>0</i> れたい。	り早期の通行を確保することが重要
		所見を踏まえた改	善点/概算要求	やにおける反映状況		
	_					
	_					
			備考			
_						
		関連する過ぎ	まのレビューシー			
平成23年度		N.E. 7 - U.E. 2	200022	107787		
平成24年度						
平成25年度						
平成26年度						
平成27年度						
平成28年度						
平成29年度						
平成30年度						
令和元年度						
令和2年度						
令和3年度	※令和3年度実績を記入。執行実	 績がない新規事業、新規	現要求事業につい	ては現時点で予定やイ	メージを記入。	
		<イメージ>				
		(1/-5/				
				:交通省 百万円		
		l	 〔検討の企	 :画立案·実施〕		
資金の流れ (資金の受け	Hro.					
り先が何を行ているかにつ	っ 					
て補足する)						
(44:17)	,		. 8	¥		
				間会社等 百万円		
		Ţ		る効率的な災害覚知手 【入検討等】		

		A.			B.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	_	-	-	-	-	_

質日*使速						
費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者の。費目と使途の双方で実情が分かるように記載せい。						
が支出されている 者について記載						
する。費目と使途の双方で実情が						
分かるように記載)						
 						
	計		0	計		0

A.

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	_	-		-	-	-

ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	_	-	-	-		_	-	-

						是杰世		2022	- 国文		.3 - 001			
				令和4年月	度行政.	事業レ	ビュ	ーシート	(国土3	交通省)		
事業名	ICTの) 討	舌用による冬期に	直路交通障	き害把握及び情報提供	手法の検	担当部	局庁	道路局		作品	戊責任者			
事業開始年度		ì和5年度	事業 (予定	終了	6年度	担当	課室	環境安全・防	5災課		課長 髙松	諭		
会計区分	一般:	会計		·										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	内な -				関係する 計画、通知等		大雪時の道路交通確保対策中間とりまとめ(平成30年5月16日策定)(令和3年3月31日改定) 経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議決定) 新しい資本主義の実行計画グランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定) デジタル田園都市国家構想基本方針(令和4年6月7日閣議決定)							
主要政策・施策	-					主要	経費	その他の事	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	ICTを	用いて路面状況	記記因す	トる交通障害情報を	効率的かつ)迅速に把	握するこ	とで、降雪時の。	より適切な路両	面管理を図る。	,			
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	5行程度以 10。このパウス・ボベルグパルには、自己よる手側による手側に関する。このでは、中国光工族の学権な別のが光失的とのの。このことがあり、ローザを使い 的に活用し、より適切な路面管理を行うため、路面状況に起因する交通障害の発生状況を効率的かつ迅速に把握するための手法について検討を行う。							組みを実施してい から、ICT等を積極						
実施方法	委託•	請負												
				令和元年度		令和2年度		令和3年度	Ę ,	令和4年度	令和	05年度要求		
		当初予	算	-		-		-		-	35			
		補正予	算	-	-		-			-				
	予算	前年度から	繰越し	-		-		-		-		-		
予算額・	の状況	翌年度へ約	繰越し	-		-		-		-				
執行額	沉	予備費	等	-		-		-		-				
(単位:百万円)		計		0		0		0		0		35		
	執行額		0		0		0							
	執行率 (%)			_	_		_				_			
	当初予算+補正予算に対す		_			_				_				
	る執行額の割合(%) 歳出予算目		令和4年度当初予算 令		令和5年度要求				主な増減理	<u> </u>				
	成			-	3F 12	35		重要政策推進	.枠」: 35	工:0-日//2-工				
令和4·5年度 予算内訳 (単位:百万円)														
		 計		_		35								
活動内容 (アクティビ ティ)				な冬期路面状況把 の検討]握、予測		 食討							
活動目標及び	活動目標		活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込			
活動実績 (アウトプット)		活用した道路	交通の	車両センサーデー した路面状況把握		活動実績	式	-	-	-	-	-		
	円滑化		した路面状況把握手法の 検討		当初見込み	式	-	-	-	-	1			
224 AL AL A	算出			ł根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	4年度活動見込		
単位当たり コスト	-			-		単位当たりコスト	_	-	-	-		-		
成果目標及び		定量的な成果は		成果指標	i k		単位	令和元年度		令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 6 年度		
成果実績(アウトカム)		センサーデータ i状況把握によ		新たな路面管理指	に煙の砂	成果実績	式	_	-	-	-	-		
	適切な路面管理体制(案)			定		目標値	式	-	-	-	-	1		

統計	として月 ト・デー (出典)		_										
	成	果目根	限及び成	果実績(ア	ウトカ.	ム)欄についてさ	らに記載	が必要な場合	はチェ	ックの上【	【別紙1】に記載	チェック	
政策評	政策	政策	5. 安全	で安心でき	る交通	風の確保、治安・⊴	活安全	の確保					
価、新	評	施策	15. 道路	各交通の安	全性を	を確保・向上する URL 0037			https:/ 0037.h				
を の 関	a1. ata							該当箇所	P28 (3	E144 h以 /			
関係財政	表生彩 表計組 。画活		分野:	- 野班東生	- 1. m=		_						
再生	2 0 2 工 型 工 型 工 型		(利亚)		URL:	牧革工程表 2021) 							
計画	''												
	事業所管部局による点検・改善												
						項 目				評価		評価に関する説	
E	事業(の目的	は国民や	 社会の二-	ーズを	 的確に反映してし	るか。			0	道路交通の安全性の 要がある。	の確保・向上を担	う事業として実施する必
必費要投	地方	自治体	、民間等	に委ねるこ	とがて	きない事業なのな	, יינ <u>י</u>			0		確保のため、国と	:して実施する必要があ
性人の	政策	コロリマノ	達成手段	として必要	きかつi	適切な事業か。 政	策体系の	の中で優先度の	の高い	0			向上を担う事業として必
	競争怕	生が確	保されて	いるなど支	出先0	の選定は妥当か。				-		-	
						又は随意契約(企 のはないか。	画競争)	による支出の	うち、 ー		_		
		競争性	生のない	随意契約と	なった	ものはないか。							
事業	受益	者との1	負担関係	は妥当であ	あるか。)				-	-		
Ø	単位	当たりコ	コスト等 <i>の</i>	水準は妥	当か。					-	-		
効率	資金(をの流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。							-	_			
性	費目·	・・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。								-	_		
	不用	率が大	大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)							-	-		
			きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)								-		
						夫は行われてい	るか。			-	-		
事業	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。												
ô	争業的ある	きかは(氏コストで	他の手段・	クはき ているが	fか考えられる場 ^っ か。	合、それ	と比較してより	効果	-	_		
有効な								-	-				
性								-	-				
関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割)分担の具体的な内容を各事業の右に記載)													
			事業番号					事業名					
関連											-		
事業											-		
											-		
											_		
点検・	点検	結果	-										
改善結果		善の 句性	-										

	外部有識者の所見
_	
	行政事業レビュー推進チームの所見
	短期間の集中降雪という近年の大雪の状況を踏まえ、大規模な車両滞留の防止や効率的な除雪の実施に向け、効果的かつ効率的な調査検討に 取り組まれたい。
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況
	備考
_	
	関連する過去のレビューシートの事業番号
平成23年度	
平成24年度	
平成25年度	
平成26年度	
平成27年度	
平成28年度	
平成29年度	
平成30年度	
令和元年度	
令和2年度	
令和3年度	※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。
	<イメージ> 国土交通省
	35百万円
	[検討の企画立案・実施]
資金の流れ	
(資金の受け り先が何を行	
ているかにて て補足する	
(単位:百万円	
	35百万円
	・ICT等の活用による効率的な冬期路面状況把握、
	予測の高度化検討

		A.			B.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	_	-	-	-	-	_

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者の。費目と使途の双方で実情が分かるように記載せい。						
おいてブロックごとに最大の金額						
が支出されている 者について記載						
する。費目と使途の双方で実情が						
分かるように記載)						
 						
	計		0	計		0

A.

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	_	-		-	-	-

ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	_	-	-	-		_	-	-